

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 4 部門第 1 区分
 【発行日】平成 22 年 2 月 18 日 (2010.2.18)

【公表番号】特表 2009-522473 (P2009-522473A)
 【公表日】平成 21 年 6 月 11 日 (2009.6.11)
 【年通号数】公開・登録公報 2009-023
 【出願番号】特願 2008-548836 (P2008-548836)
 【国際特許分類】

E 0 4 D 13/18 (2006.01)

H 0 1 L 31/042 (2006.01)

【 F I 】

E 0 4 D 13/18

H 0 1 L 31/04 R

【手続補正書】
 【提出日】平成 21 年 12 月 25 日 (2009.12.25)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

以下を備える P V 設備：

支持面、

前記支持面に取り付けられ、P V モジュールの第 1 および第 2 列を含む P V モジュール配列、前記 P V モジュールはそれぞれ下方の南縁および上方の北縁を有し、P V モジュールの第 1 列の上方の北縁が P V モジュールの第 2 列の下方の南縁に対向して位置する、

前記 P V モジュールの第 1 列の上方の北縁と P V モジュールの第 2 列の下方の南縁それぞれに固定され、上方の北縁が下方の南縁よりも前記支持面から離間して位置するように構成された P V モジュール支持アセンブリ、並びに

第 1 および第 4 の P V モジュールの上方の北縁に対向する、少なくとも一つの P V モジュール支持アセンブリに固定された風デフレクタ、

ここで前記 P V モジュール支持アセンブリは、P V モジュールの配列を支持面の形状に追従可能にするために P V モジュール支持アセンブリが互いに対し撓曲することを許しながら、第 1 および第 2 列の P V アセンブリの、互いからの水平方向の分離を防止するように構成されている。

【請求項 2】

さらに、少なくとも 2 つの P V モジュール支持アセンブリに前記 P V モジュールおよび風デフレクタを枢支固定するヒンジジョイントを備える請求項 1 に記載の P V 設備。

【請求項 3】

バラスト、並びに

前記バラストを、前記 P V モジュール支持体又は風デフレクタのうち少なくとも一方に固定するバラスト支持体をさらに備える請求項 1 に記載の P V 設備。

【請求項 4】

前記風デフレクタが外面と内面を備え、

前記バラスト支持体が、風デフレクタの前記内面の下方にバラストを固定する請求項 3 に記載の P V 設備。

【請求項 5】

少なくとも一部の P V モジュール支持アセンブリが、基部と、この基部から延びるモジュール支持体とを備え、

前記モジュール支持体が、モジュールを支持する支持面と、P V モジュールと係合しこれをモジュール支持体上に適切に位置決めするモジュール係合部材と、前記基部又はモジュール支持体のうち少なくとも一方に P V モジュールを固定する取付け部材とを備えた請求項 1 に記載の P V 設備。

【請求項 6】

前記モジュール係合部材が、第 1 および第 2 位置で P V モジュールと係合する第 1 および第 2 モジュール係合部材を備える請求項 5 に記載の P V 設備。

【請求項 7】

前記 P V モジュールが、角、およびその角に備えた外面を有し、

前記モジュール支持体が、前記角において、P V モジュールの前記外面のみと係合する P V モジュール係合部材を備える請求項 5 に記載の P V 設備。

【請求項 8】

少なくとも一部の P V モジュール支持アセンブリが、以下を備える請求項 1 に記載の P V 設備、

上下面を持つ基部、

前記基部に P V モジュールを固定するモジュール支持体、

前記基部の下面に設けた支持パッド、並びに

前記基部に前記支持パッドを固定する熱膨張収縮移動許容ジョイント、これは前記基部の下面に平行な少なくとも一つの方向における前記基部と支持パッドの間の相対移動を許容する。

【請求項 9】

前記 P V モジュール配列は、第 1、第 2、第 3 および第 4 の P V モジュールを備え、前記 P V モジュールはそれぞれ互いに隣接した第 1、第 2、第 3 および第 4 の角を持つ、並びに

前記 P V モジュール支持アセンブリは、第 1、第 2、第 3 および第 4 の P V モジュールの第 1、第 2、第 3 および第 4 の角それぞれに固定され、

前記 P V モジュール支持アセンブリは、P V モジュールの配列を支持面の形状に追従可能にするために第 1、第 2、第 3 および第 4 の P V モジュールが互いに対し撓曲することを許容しながら、隣接した第 1、第 2、第 3 および第 4 の角の水平方向の分離を防止するように構成されている請求項 1 に記載の P V 設備。

【請求項 10】

前記 P V モジュール配列は、P V モジュールの複数の行および複数の列からなり、互いに隣接した第 1、第 2、第 3 および第 4 の前記 P V モジュールは、それぞれ、互いに隣接した第 1、第 2、第 3 および第 4 の角を有する、

前記 P V モジュール支持アセンブリは、隣接した P V モジュールの第 1、第 2、第 3 および第 4 の角に固定され、

行安定化部材は、前記複数の行のうち少なくとも第 1 および第 2 行に沿って P V モジュール支持アセンブリを互いに接続し、並びに

列安定化部材は、前記複数の列のうち少なくとも第 1 および第 2 列に沿って P V モジュール支持アセンブリを互いに接続する請求項 1 に記載の P V 設備。

【請求項 11】

前記行安定化部材が剛性部材からなり、前記列安定化部材が引張り状態に設けたフレキシブル部材からなる請求項 10 に記載の P V 設備。